

クローバー通信

女性医師そして男性医師へのメッセージ

2011年11月に獨協医科大学病院女性医師支援センターが設立されてから、10年が経過しようとしています。設立当時から考えますと、働く女性医師が増えてきたということと同時に、社会情勢の大きな変化を感じます。医師のみならず、一般の社会においても働きながらの子育ての問題点は可視化され、女性だけでなく男性の育児への取り組みも常識的なこととみなされるようになりました。その一方でいくつかの医学部では入試での女性への不当な扱いが問題視されて、社会問題となりました。そして、現在の新型コロナウイルス流行拡大においては、女性医師支援センターで行ってきた交流会や講演会も開催が難しい状況です。

我々医師は、患者さんを治療し寄り添うことが仕事です。そんな我々も子育てや自身の病気では人の手を借りる必要があります。私自身たくさんの方々を支えられて、日々仕事をしています。様々な立場で助け、助けられる、そのような組織でありたい、自分自身がつらい経験をしたときには、後輩にはそれを経験させないという覚悟で体制を整えていこうと思っています。

ご相談は随時受け付けております。メールやお電話でご相談ください。

リウマチ・膠原病内科 前澤玲華

センターからのお知らせ

「お盆時期の託児」を下記の日程での実施を予定しています。詳細につきましては、後日チラシ及びセンターのHPでお知らせします。ご不明な点はセンターにお問い合わせください。なお、新型コロナウイルス感染状況により予定を変更することがございますので、ご了承ください。

日時：2021年8月13日（金） 14日（土）
各日 8：00～18：00

〔問い合わせ〕

女性医師支援センター 内線：3486 E-mail：clover@dokkyomed.ac.jp